

第183回化学コロキウム開催のお知らせ

題目 : 「キャビティリングダウン分光法による高感度光吸収測定：
固体表面吸着種並びにトラップしたイオンへの適用」

講師 : 江頭和宏 博士 (コンポン研究所東東京研究室)

日時 : 平成23年6月29日(水) 15:00~16:00位

場所 : 8号館 301号室

キャビティリングダウン(CRD)分光法は、高感度な光吸収測定法として知られている。この手法は、高い反射率のミラーで構成された光共振器の中で光と試料とを相互作用させ、試料の光吸収によって光の閉じ込め寿命が短縮されることを測定原理とする計測法である。我々はこれを元に一連の手法の開発を行なっており、これらを広義に総称して「フォントラップ分光法」と呼んでいる。本講演では、我々の研究室で行なってきた研究結果を中心に、CRD法の種々の応用に関して解説する。

連絡先: 化学専攻 環境・地球化学研究室
藤野竜也(理365号室、内線3445)